



令和元年度

全日制課程 第71回  
定時制課程 第48回

# 卒業証書授与式

令和2年3月1日

## 式次第

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 開式のことば  | 6 卒業生を送ることば |
| 2 国 歌     | 7 卒業生別れのことば |
| 3 卒業証書授与  | 8 校 歌 斉 唱   |
| 4 校 長 式 辞 | 9 閉式のことば    |
| 5 お祝いのことば |             |

青森県立八戸工業高等学校

# 卒業式の知事のメッセージ

青森県知事 三 村 申 吾

御卒業おめでとうございます。

本日、晴れてこの佳き日を迎えられた卒業生の皆さんに、心からお祝い申し上げます。

それぞれの未来へ向けて、今旅立とうとする皆さんの胸中には、在学中の様々な思い出が去来しているのではないのでしょうか。勉学に、スポーツに、そして文化活動に励み、学友と語りあった日々は、決して楽しいことばかりでなく、多くの困難もあったことでしょう。皆さんはそれらを乗り越えて、自らの力の限りを尽くすことの大事さ、人と人との心の触れ合いや絆の大切さ、そして真の友情の尊さを学ばれたことと思います。

明日から皆さんは、新生活への希望を胸に、別々の道へと歩み出します。社会人として実社会という大海原へと漕ぎ出される方、さらなる勉学を積まれる方など、選んだ道はそれぞれ異なりますが、この学び舎で得たたくさんのことを糧として、大きな夢と高い志を持って、一步一步前に進んでください。

皆さんの前には、時には困難なことが待ち受けているかもしれません。決してひるむことなく、創造力をもって積極果敢にチャレンジし、自らの歩む道を切り拓きましょう。

そして、これまで温かい愛情をもって皆さんを育ててくれた御家族や、情熱を注いで御指導くださった教職員の皆様をはじめ、お世話になった多くの方々への感謝の気持ちを胸に、これからの人生を歩んでください。

新たに「令和」の時代を迎えた今、青森県民一人ひとりが誇りと生きがいを持ち、安心して、そして輝いて生きられる社会の実現のためには、若い皆さんの力が必要です。皆さんは、未来の青森県を担う人の財、<sup>たから</sup>「人財」<sup>じんざい</sup>です。限りない可能性を持つ皆さんとともに、青森県の今と未来を築いていきたいと思えます。

縄文の頃から脈々と受け継がれてきた「青い森」を由来として、その名に違わぬ美しさを今もなお守り続ける青森県は、私たちが世界に自慢できるふるさとです。卒業生の皆さんが、これからもふるさと青森を誇りとしながら、新しい時代を切り拓く<sup>じんざい</sup>「人財」として大きく羽ばたかれることを期待しています。皆さんの前途に輝かしい未来が開かれますことを祈念し、お祝いのことばといたします。

令和2年3月1日

(全日制)

## 卒業式によせる県議会議長メッセージ

青森県議会議長 森 内 之保留

皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日ここに、3年間の確かな努力が実り、御卒業を迎えられた皆さんが、大いなる希望を抱いて、大学等へ、あるいは実社会へと旅立って行かれることは、誠に喜ばしく、県議会を代表して、心からお祝い申し上げます。

また、この日を迎えられるに当たり、皆さんはもとより、温かいまなざしで見守ってこられた御家族や、情熱をもって教育・指導に当たってこられた先生方の喜びもまたひとしおのことと思います。

今、皆さんは卒業式に臨んで、勉学や部活動等に励んだこと、様々な人々との出会いなど、学校生活での数々の場面を思い起こして、胸中さまざま感慨が去来していると思います。

また、遙かなる前途に思いを馳せていることとも思いますが、おのおの進む道は異なっても、皆さんがこれまでの学校生活で培った知識や経験、また、育んできた友情は、新天地においても大いに役立つものと確信しております。

これからの長い人生において、多くの岐路に直面することと思いますが、自らの頑張り次第で未来はいくらでも変えることができます。どうか、夢を叶えるための努力を惜しまず、自分自身が納得のできる道をひたむきに歩んでください。

若々しく活力に満ち溢れた皆さんの益々の成長を期待するとともに、今後の御活躍と御多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

令和2年3月1日

(定時制)

## 卒業式によせる県議会議長メッセージ

青森県議会議長 森 内 之保留

皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日ここに、蛍雪の功が実り、めでたく皆さんが御卒業を迎えられましたことは、誠に喜ばしく、県議会議を代表して、心からお祝い申し上げます。

また、この日を迎えられるに当たり、皆さんはもとより、温かいまなざしで見守ってこられた御家族や、情熱をもって教育・指導に当たってこられた先生方の喜びもまたひとしおのことと思います。

皆さんの中には、様々な事情を抱えながらもそれを克服し、勉学に精励された方もいらっしゃると思います。ここに晴れて念願の御卒業を迎えられた御努力は、誠に尊いものがあり、深く敬意を表します。

これからは、これまでの経験とともに、高等学校で学んだ知識や育んだ友情を糧として、夢を叶えるための努力を惜しまず、自分自身が納得のできる道を邁進してください。

本日の御卒業を人生の大きな節目とし、大いなる夢と希望を抱いて旅立たれる皆さんのより一層の御活躍と御多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

令和2年3月1日

# お祝いの言葉

青森県教育委員会

はつはな あふ  
初花が咲き溢れる春の日に

若い情熱と創造に満ちた学び舎で  
感じた躍動を忘れずに  
新しい時代を切り拓いてほしい

しよくねつ  
灼熱の陽が照りつける夏の日に

一心不乱にボールを追ったグラウンドで  
深めた仲間との絆きずなを胸に  
真理の道を力強く歩んでほしい

稲田が黄金色に輝く秋の日に

友と語り合った通い道で  
育まれた水梨のような心で  
美しい未来を描き続けてほしい

寒空が雪原を見下ろす冬の日に

うんがいそくてん  
雲外蒼天を信じて向かった机で  
感じた無限の可能性を脳裏に刻み  
たくま  
逞しく羽ばたいてほしい

意気に燃え感激を重ね合わせた青春

君たちの歩みに幸多からんことを祈る

令和2年3月1日

## メッセージ

八戸市長

小林 真

皆さん、ご卒業おめでとうございます。

本日ここに高等学校校所定の課程を終えて、めでたく卒業の日を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

切磋琢磨して自己を鍛え、たくましく立派に成長された卒業生の皆さんの晴れやかな姿に、これまで温かく支えてこられた御家族や、熱心に御指導くださった先生方のお喜びもひとしおのことと存じます。

卒業は、人生のひとつの区切りであり、新たな目標に向かって出発するときでもあります。卒業後は、社会人として実社会で活躍される方、進学してさらに勉学に励まれる方など、それぞれの道を歩んでいきます。どんな道も、順風満帆ではなく、時には厳しい困難に出会うことでしょう。思い悩み、辛く苦しいときには、どうか共に励まし合ってきた仲間や愛し支えてくれる御家族、優しい先生方を思い出し、自信を持って人生を切り拓いてほしいと願っております。

皆さんがこの学校で得た良識・知性・技術を礎に、更に研鑽を積み、郷土八戸を担い、大いに活躍されますことを期待しております。

皆さんの晴れの門出と輝かしい未来を心から祝福し、お祝いの言葉といたします。

令和2年3月1日

# お祝いの言葉

青森県高等学校PTA連合会

会長 中村 美津緒

本日の卒業式にあたり、青森県高等学校PTA連合会を代表いたしましてお祝いを申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。

謹んでお喜び申し上げます。

皆さんは、卒業のゴールと同時に新しい人生のスタートを迎え、清々しくも、新たな人生の幕開けに期待と不安が入り交じった気持ちではないでしょうか。

勉強や部活動、友達との交流など学校生活で育んだ様々な体験や経験はこれからの皆さんの人生のなかできっと心の支えとなっていくものと思います。

皆さんが持っている翼を大きく広げ、たくさんの風を受けながら、自分の願いを乗せ、目指す将来に向かって、元気よく力の限り飛び立ってください。

それは誰かと距離を競うのではなく、皆さんがどう飛んだか、どこを飛んだか、それが一番大事だと思います。

これからの長い人生には、自分がどんなに笑顔でいても、その笑顔が相手に伝わらず、努力も報われないこともあることでしょう。

しかし、皆さんは今日まで一生懸命に生きてきたではありませんか、この世に生を受け、周囲の人から見守られながら、確かな軌跡を描いて生きてきたのです。

これからは自分の力で、力強い軌跡を刻みながら、素晴らしい人生を歩んでいって下さい。

大丈夫、生きていさえすればチャンスは誰にでも平等に巡って来ます。

チャンスと思ったら勇気を持って一歩踏み込んで逃がさないことです。しっかりつかまえて自分の目標に向かって、終始一貫やり抜く人になって下さい。

青森県高P連はこれからもずっと皆さんを応援しています。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては今日までの子育てのご労苦に敬意を表し、心からお祝いを申し上げます。

結びに、卒業生を取り巻く全ての皆様に、心からの祝福を送り、そして輝く光が未来を照らし続け、末永い幸せが訪れますことを祈念しお祝いの言葉といたします。

令和2年3月1日

# お祝いのことば

青森県高等学校定時制通信制教育振興会

会長 相馬 鋳 一

本日、晴れの日を迎えられた皆さん、ご卒業おめでとうございます。

これまでの道のりを振り返ったとき、一人一人の胸に去来するものは、それぞれ異なることと思います。しかし、今日は、卒業に至るまで頑張ってきた自分自身に労いの言葉をかけてあげてください。そして、決して自分の力だけでこの日を迎えたわけではないということを肝に銘じ、これまで皆さんを支えてくれたご両親はじめご家族、先生方、そして友人に感謝の言葉を伝えてください。

さて、新元号の『令和』には、「人々が美しく心寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。」という意味が込められています。皆さんが、新しい時代の中で多くの仲間と心を寄せ合い、未来を切り開いていくことを期待しております。

皆さんの歩む道のは、決して平坦ではないと思いますが、家族や仲間との絆を大切に、「勁草」（風雪に耐える勁（つよ）い草）の如く、たくましく、へこたれず、強い心を持ち、自分の夢を叶える努力を惜しむことなく続けていって欲しいと願っています。

卒業… それは、学校の全課程を学び「終えること」であると同時に、新たな「スタート」をきることでもあります。

皆さんの前途に幸多きことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和2年3月1日



卒業生名簿【全日制課程】 学年主任 小保内 隆史 副主任 中村 靖明

機械科 (34名)

担任 澤 田 祝 詞

氏 名			
浅	坂	有	乃
荒	川	淳	之
梅	内	洸	翔
上	野	飛	鳥
上	野	喜	典
大	久	保	代
小	笠	原	介
奥	瀬	幸	星
角	地	快	創
金	山	柚	月
黒	木	慎	之
小	泉	光	輔
腰	巡	蒼	翼
小	林	隼	馬
坂	本	飛	人
佐	木	凌	来
佐	藤		空
島	川	広	恵
下	村	涼	大
杉	村	優	真
鈴	木	文	太
関	端	悠	也
高	水	暉	人
高	橋		人
武	田	弥	璃
館	花	将	亜
玉	城	唯	翔
出	町		人
富	田	勇	諒
中	村	裕	斗
中	山	直	仁
西	山	正	希
橋	本	勇	輝
松	倉		介

土木建築科 (34名)

担任 栗 生 満 貴

氏 名			
相	坂	碧	
石	ヶ	知	
磯	森	人	
磯	島	月	
尾	島	貴	
小	崎	大	
亀	田	也	
神	井	遼	
狐	田	生	
佐	森	海	
関	木	我	
根	合	翔	
福	城	王	
藤	島	輝	
藤	崎	賀	
細	卷	哉	
前	地	太	
山	川	作	
吉	崎	起	
會	田	太	
荒	澤	志	
泉	木	平	
上	山	香	
大	野	生	
大	久	奈	
大	保	生	
久	館	唯	
佐	田	太	
山	木	智	
中	内	実	
藤	村	花	
町	崎	乃	
柳	井	海	
米	町	謙	
	谷	隆	
	内	一	
		郎	

電気科 (35名)

担任 小笠原 聡

氏 名			
青	柳	太	一
泉	山	劍	心
板	山	寛	翔
板	垣	大	雅
伊	橋	太	郎
岩	藤	京	夢
上	渕	拓	太
梅	野	省	人
岡	内	豪	祐
岡	田	佳	己
小	本	尚	也
山	田	周	人
葛	西	悠	海
河	村	拓	遼
木	村	大	地
木	村		龍
小	向	直	冶
佐	木	真	心
新	海	大	空
多	賀	千	翼
高	橋		颯
高	橋	朋	希
高	橋	力	生
溜	橋	龍	平
寺	橋	一	太
仁	澤	勇	人
沼	和	洸	生
馬	田	雅	博
日	場	悠	雅
ヶ	久	成	
米	保	瑛	
松	田	崇	
松	田	直	
山	橋	楽	
類	崎	翔	
	家	一	
		瑠	
		久	

材料技術科 (35名)

担任 中 村 靖 明

氏 名	
荒 木 陸 人	狀 守 拓 夢
岩 間 伊 吹	岩 間 伊 吹
内 田 五 宗	大 倫 空
小 堀 原 太	笠 原 雄
柏 崎 希	加 藤 樹
久 藤 保 介	坂 本 心
坂 本 本 倫	新 浦 斗
杉 浦 敷 香	高 屋 里
立 花 中 輝	田 畑 斗
田 畑 斗 颯	玉 千 羽
千 寅 太 也	中 畑 貴
中 畑 貴 輝	峰 生 舞
馬 濱 冷 樹	濱 冷 斗
米 松 馬 貴	宮 目 介
山 澤 下 輝	音 之 司
	朱 輝 音

副担任 白 鳥

電子科 (34名)

担任 工 藤 淳

氏 名	
安 達 弘 樹	阿 部 田 輝
荒 石 橋 黄 生	一 岩 戸 諒
上 藤 勇 人	太 野 綾 叶
大 野 田 太 月	笠 原 悠 颯
小 山 内 和 平	加 藤 石 亮
釜 木 水 太 洋	小 清 家 友 哉
在 佐 志 鈴 立 田 津 西 沼 畠 濱 原 船 堀 三 見 横 和	志 鈴 立 田 津 西 沼 畠 濱 原 船 堀 三 見 横 和
	太 友 駿 獎 祐 美 隆 孝 匠 俊 宗 圭 駿 陽 智 隼 乃 拓 篤 夢
	朗 也 人 穂 将 杜 馬 輔 也 介 翔 登 哉 丞 維 生 結

洋 定

情報技術科 (34名)

担任 井 上 誠 之

氏 名	
赤 荒 泉 一 大 奥 奥 小 川 菊 櫛 熊 郷 小 佐 下 下 副 滝 玉 溜 田 天 奈 長 畑 藤 藤 卷 松 村 村 山 吉	赤 荒 泉 一 大 奥 奥 小 川 菊 櫛 熊 郷 小 佐 下 下 副 滝 玉 溜 田 天 奈 長 畑 藤 藤 卷 松 村 村 山 吉
	海 菖 竜 貴 真 莉 空 朔 輝 凱 汐 誠 勇 一 翔 優 皓 幸 穂 萌 志 宇 耕 さ 海 愛 幸 真
	真 仁 央 駿 緒 緒 人 矢 力 星 姬 悟 希 樹 太 輝 人 大 汰 香 花 龍 史 代 音 実 郎 音
	真 仁 央 駿 緒 緒 人 矢 力 星 姬 悟 希 樹 太 輝 人 大 汰 香 花 龍 史 代 音 実 郎 音

喜 久 美

中 村 雄 紀

# 【定時制課程】

電子機械科 (35名)

担任 佐々木 洋 三

工業技術科 (3名)

(修業年限3年)

担任 壬 生 敏 也

氏 名			
相	内	玲	皇
青	木	力	将
浅	水	七	星
市	ノ渡		駿
大	館	力	也
大	向	亨	虎
加	藤	亮	斗
木	村		優
小	出	理	温
小	砂子	虎	瑠
小	山	和	哉
佐	々木		駿
佐	々木	祐	也
佐	藤	和	希
志	賀	步	武
須	藤	瑞	貴
館		悠	人
館	石	和	希
田	茂	孝	太郎
留	目	竜	斗
中	田		優
中	野	浩	輔
中	野渡		廉
成	田	朋	生
林		菜	菜
東	本	匡	太
古	川	汰	一
星		流	夜
本	多	啓	人
三	浦	伊	玖
宮	澤	步	大
八	木	勇	太
山	下	真	生
吉	田		陸
吉	本	海	里

氏 名			
浅	坂	真	弥
飯	岡	陵	汰
佐	々木	一	椰

副担任 伊 達 誠

# 特別賞受賞者名簿

## 校長賞

【全日制課程】電子機械科 青木力将

## 産業教育振興中央会会長賞

【全日制課程】情報技術科 玉川翔太 【定時制課程】工業技術科 佐々木一椰

## 青森県高等学校PTA連合会会長賞

【全日制課程】機械科 小林隼人 電子科 太田唯月  
 土木建築科 石ヶ森大知 情報技術科 太坂冬雅  
 電気科 梅内佳 電子機械科 小田和哉  
 材料技術科 濱田駿

## 全国高等学校定時制通信制教育振興会会長賞

【定時制課程】工業技術科 浅坂真弥

## 青森県三八地区高等学校定時制通信制教育振興会会長賞

【定時制課程】工業技術科 飯岡陵汰

## 職業資格・検定優秀卒業生

【全日制課程】機械科 中村勇斗 電子科 木村洸耕 太代優  
 土木建築科 関合泰我 情報技術科 木卷田 田  
 電気科 松橋楽生 電子機械科 中田  
 材料技術科 荒木陸人

## 東日本高等学校土木教育研究会会長賞

【全日制課程】土木建築科 磯島菜月

## 東日本高等学校建築教育研究会会長賞

【全日制課程】土木建築科 米内隆一郎

## 全国材料技術教育研究会優秀生徒表彰

【全日制課程】材料技術科 田畑裕斗

## 全国情報技術教育研究会生徒表彰

【全日制課程】情報技術科 卷耕代

## 【全日制課程】

### 善行賞

硬式野球部

### 三ヶ年皆勤賞

【機械科】

上野喜典 角地柚創 金山木慎之 小佐々林隼人 佐々木藤村 下村花城 武館玉出 中中山山本 中西橋 [土木建築科] 石ヶ森大 磯佐々谷澤山 細會泉大柳 [電気科] 梅内佳

仁沼馬米松山 [材料技術科] 小笠原崎藤本場田渡澤 [電子科] 津沼畠原見 [情報技術科] 奥川菊榆小下長藤藤村 [電子機械科] 和場田崎 [材料技術科] 和崎藤本場田渡澤 [電子科] 内口田山附寺村池部守道川田山 洗雅悠崇直翔一郎 [材料技術科] 柏加坂馬濱馬目 [電子科] 隆俊宗駿拓竜 生博雅将哉一郎 雄希樹心舞駿介輝 将輔也翔維 仁駿緒緒力姫香龍史実 青浅加小佐々々々 館中野成東古本宮 生徒会特別功労賞 典介月人来也 太生祐穗皇輔生輝将人介創 力七亮和祐和 朋匡汰啓歩 喜幸抽隼飛雅舜一佳美玲浩朋 隆唯勇 将星斗哉也希廉生太一人 大 功 賞 典介月人来也 太生祐穗皇輔生輝将人介創 木水藤山木石渡田本川多澤 生徒会特別功労賞 典介月人来也 太生祐穗皇輔生輝将人介創 青浅加小佐々々々 館中野成東古本宮 生徒会特別功労賞 典介月人来也 太生祐穗皇輔生輝将人介創 高山小溜大加山藤柳沼荒浅上小鈴内岩中一木奥米太富板坂峰川玉多寺畑下 橋崎守 向藤下卷谷田木坂野水木田藤山戸村瀬内田田橋本谷村川賀澤崎原 朋翔輝 亨亮朱大謙雅陸有綾太獎大優元勇 葛隆唯 京花怜 翔千勇大誠 希郎力輝虎斗音賀輔博人乃香洋也空叶貴人優真郎月諒郎倫生駿太翼人輝悟

也知我生人樹斗太也斗輝優香生龍亜乃 生丞太舞菜音月羽結樹 文大泰一陸 裕航真貴 綾樂志弥有希 力隼勇彩茉真菜望夢一 木森合田木藤畑谷村田澤田野橋田花坂 橋浦木場 田島葉田田 鈴石関久保荒加田寅中米目中上松藤館浅生徒会努力賞 高三八馬林吉磯千和滝 【定時制課程】 生徒会功労賞 真弥

# 令和元年度卒業生の進路先 全日制課程

## 【県内企業】 60名

JA 全農北日本くみあい飼料(株)八戸工場	
JX エルエヌジーサービス(株)	
アルバック東北(株)	2名
青森総合警備保障(株)	
アンデス電気(株)テクニカル	
(株)石上建設	
エプソンアトミックス(株)	2名
エム・ピー・エム・オペレーション(株)	3名
(株)大泉製作所 十和田工場	
(株)河原木電業	2名
北日本造船(株)	
(株)共同電算センター	
(株)京谷電気	
旭光通信システム(株) 八戸事業所	2名
高周波鑄造(株)	2名
合同酒精(株)酵素医薬品工場	
(株)サンデー	
住友化学(株)三沢工場	
住友電気電子ワイヤー(株)	2名
大平洋金属(株)	
(株)田名部組	
(株)テクノル	
寺下運輸倉庫(株)	
東北三吉工業(株)	
東北容器工業(株)	
(株)トヨタレンタリース青森	
日鉄テックスエンジ(株) 東北支店	
日本原燃(株)	4名
日本原燃分析(株)	
ハード工業(有)	
(株)ハチカン	
八戸鉱山(株)	2名
八戸港湾運送(株)	3名
八戸製錬(株) 八戸製錬所	2名
八戸セメント(株)	
プライフーズ(株)	2名
穂積建設工業(株)	2名
(株)ホンダ四輪販売八戸	
三浦建設工業(株)	
(株)溝口電気	2名
みちのく興行(株)	
苓北設備設計(株)	

## 【県外企業】 97名

ABC システム(株)	
AGC (株)千葉工場	
JFE スチール(株) 東日本製鉄所	3名
JXTG エネルギー(株) 仙台製油所	
NEC フィールディング(株)	
(株)NTT 東日本-南関東	2名

POLUSグループ ポラスハウジング協同組合	
(株)SUBARU 群馬製作所	
アイダエンジニアリング(株)	
アイリスオーヤマ(株)	2名
(株)浅沼組 東京本店	
朝日インテック(株)	
旭国際テクネイオン(株)	
(株)アストリア	
(株)アルウィン	
(株)一の坊	
(株)荏原製作所	
小田急電鉄(株)	
鹿島クレス(株) 東日本支社	2名
(株)関電工	3名
(株)きんでん	
黒崎播磨(株) 君津支店	
京王電鉄(株)	
(株)コアテクノス	3名
コベルコ建機日本(株)	
(株)コベルコマテリアル銅管 秦野工場	
(株)佐藤渡辺	
(株)シミズオクト	
住友重機械工業(株) 田無製造所	
住友電気工業(株) 横浜製作所	2名
住友林業ホームエンジニアリング(株) 北日本事業部	
西武鉄道(株)	
仙建工業(株)	
(株)第一ビルメンテナンス	
太平電気(株)	
大陽日酸エンジニアリング(株) 東北支店	2名
田中貴金属工業(株)	
(株)椿本チエイン 埼玉工場	
鉄建建設(株)	
電源開発(株)	
(株)東京エネシス	
東京急行電鉄(株) 鉄道事業本部	
東京水道サービス(株)	
東京地下鉄(株) (東京メトロ)	
東京電力パワーグリッド(株)	
東光電気工事(株)	
東芝自動機器システムサービス(株)	
東信産業(株)	
財団法人 東北電気保安協会	
東北電力(株)	3名
東北発電工業(株)	
東北ビルウェア(株)	
東洋製罐(株) 久喜工場	
東洋製罐(株) 仙台工場	
トヨタ自動車(株)	
日産自動車(株)	
日産車体(株)	

日本精工(株) 技術センター  
 日本発条(株)  
 日本製鉄(株) 鹿島製鉄所 2名  
 日本製鉄(株) 君津製鉄所 2名  
 東日本電気エンジニアリング(株)  
 (株)日立産機システム本社  
 (株)日立プラントコンストラクション  
 日野自動車(株)  
 (株)ファイブ・デザイナー  
 藤井電機(株) 2名  
 富士石油(株) 袖ヶ浦製油所  
 (株)不動テトラ  
 前田道路(株)  
 (株)牧野フライス製作所 厚木事業所  
 (株)松下産業  
 丸善石油化学(株) 千葉工場  
 三井化学(株) 市原工場  
 三井住建道路(株)  
 ヤンマーアグリジャパン(株) 東北支社  
 (株)ユアテック  
 (株)友伸エンジニアリング  
 理想科学工業(株)  
 りんかい日産建設(株)  
 (株)ロッテ

【公務員】 19名

防衛省 海上幕僚監部  
 国土交通省 東北地方整備局  
 国土交通省 関東運輸局  
 東京都庁 2名  
 青森県庁  
 岩手県警察本部  
 青森県警察本部 2名  
 八戸市役所  
 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部  
 陸上自衛隊 一般曹候補生  
 海上自衛隊 一般曹候補生 5名  
 航空自衛隊 一般曹候補生  
 航空自衛隊 自衛官候補生

【国立大学】 4名

北見工業大学 工学部地域未来デザイン工学科  
 室蘭工業大学 理工学部システム理化学科  
 秋田大学 理工学部システムデザイン工学科  
 山形大学 工学部情報・エレクトロニクス学科

【私立大学】 36名

札幌大学 地域共創学群スポーツ文化専攻  
 八戸工業大学 工学部土木建築学科 3名  
 八戸工業大学 工学部電気電子工学科 4名  
 八戸工業大学 工学部システム情報工学科 6名  
 八戸工業大学 工学部機械工学科 4名  
 八戸工業大学 工学部生命環境科学科 2名  
 八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 3名  
 八戸学院大学 健康医療学部看護学科  
 青森大学 総合経営学部経営学科 2名  
 東北学院大学 法学部法律科  
 仙台大学 現代武道学科  
 日本工業大学 先進工学部ロボティクス学科  
 城西大学 経営学部経済学科 2名  
 千葉工業大学 社会システム科学部  
 法政大学 経営学部経営学科  
 神奈川工科大学 工学部電気電子情報工学科  
 北翔大学 生涯スポーツ学部スポーツ教育学科  
 東京医療学院大学 保健医療学部リハビリテーション科

【能力開発校】 4名

八戸工科学院 自動車システム工学科 3名  
 八戸工科学院 機械システム工学科

【専修学校】 19名

アレック情報ビジネス学院  
 八戸理容美容専門学校  
 東北メディカル学院 4名  
 盛岡ヘアメイク専門学校  
 日本工学院専門学校 3名  
 日本工学院八王子専門学校  
 日産自動車大学校  
 仙台リゾート&スポーツ専門学校  
 窪田理容美容専門学校  
 仙台カフェ・パティシエ&調理専門学校  
 仙台デザイン&テクノロジー専門学校  
 名古屋調理師専門学校  
 国際医療福祉専門学校一関校  
 北海道農業専門学校

令和元年度卒業生の進路先 定時制課程

【県内企業】 1名

田中建設(株)